

機械器具 68 印象採得又は咬合採得用器具
一般医療機器 歯科用咬合器 10201000

ハノー咬合器 NYU型

【形状・構造及び原理等】

【形状・構造】



【原理】

あらかじめ記録した顎間関係にしたがって上顎及び下顎模型を本品に取り付け、下顎運動の一部又は全部をシミュレートする。

【付属品】

デュアルエンド インサイザルピン
ディスポーザブル マウンティングプレート
O リング

【使用目的又は効果】

あらかじめ記録した顎間関係にしたがって上顎及び下顎模型を本品に取り付け、下顎運動の一部又は全部をシミュレートするのに用いる。

【使用方法等】

【使用方法】

- (1) 患者の口腔内に、「ハノースプリングボウ 182-8」(以下、スプリングボウという) のバイトフォーク又はバイトプレーンを装着する。
- (2) クランプにバイトフォーク又はバイトプレーンの柄を挿入し、患者の外耳道にイヤピースを装着する。
- (3) オービタルポインターを眼窩下点に適合させ、固定ネジを調節・固定することにより、側頭下顎関節(又は顎の開口運動軸)に対する上顎弓の相対位置を記録する。
- (4) 石こうが付着する可能性のある本器のすべての部分に、薄くワセリンを塗る。
- (5) 本器の上弓左右にあるセントリックラッチを開放し、上弓をとりはずす。
- (6) 上弓上部のサムスクリューをゆるめ、両側の顎路傾斜を 0° に合わせ、再び締めて固定する。
- (7) デュアルエンド インサイザルピンのチゼルエンドを下方向に向けた状態で、インサイザルガイドの基準線で固定し、マウンティングプレートを上弓に取り付ける。
- (8) スプリングボウのマウンティングプラットフォームを下弓に取り付ける。
- (9) マウンティングプラットフォームのマウント用ソケットにトランスファーロッドを挿入する。
- (10) 石こう模型をキャストサポートで支える。
- (11) 上弓を戻し、上弓左右にあるセントリックラッチを同時にロックし、中心位で固定する。

- (12) 止まるところまで上弓を上げる。オクルーザルインデックス上に上顎模型を静置する。
- (13) 石こう模型とマウンティングプレートに硬石こうを盛り、上弓を閉じて模型を押さえる。
- (14) マウンティングプラットフォームをはずし、プラスチックプラットフォームを取り付ける。
- (15) デュアルエンド インサイザルピンを逆さにし、スフェリカルエンドを下にしてインサイザルガイドの基準線に固定する。
- (16) 中心位記録の補正のため、第三大臼歯部でかみ込んだバイトレコードの厚さの3倍の長さ分、インサイザルピンを下げる。
- (17) 本器を逆さにしてマウンティングプレートを装着し、上下顎模型を中心位で固定する。
- (18) 硬石こう又は普通石こうを用いて下顎模型を中心位でマウントする。
- (19) 本器を元に戻し、中心位記録を取り除き、咬合面をきれいにする。
- (20) 上弓左右にあるコンダイラーガイダンスのラッチと上弓上部のサムスクリューをゆるめる。
- (21) 上下顎模型の間に前方位記録を介在させる。
- (22) 前方位記録を介在させて模型を固定し、コンダイラーガイダンスの上壁とコンダイラーエレメントが接触するまで両側のガイダンスを回転させる。
- (23) 上壁のコンダイラーが接触するまで左右のガイダンスを回転させ、サムスクリューを締める。
- (24) 前方位記録を取り除き、デュアルエンド インサイザルピンを置き、中心位で固定する。
- (25) スフェリカルエンドの先端に分離剤を塗布する。
- (26) アンテリアテーブルを乾燥させ、上下顎型の間にビニールフィルムを介在させる。
- (27) 乾いたアンテリアテーブル上に混和したアクリリクレジンを盛り上げる。
- (28) 中心位で上弓を閉じ、セントリックラッチをゆるめ、真直ぐ前方位へと徐々に誘導し、再び中心位へと戻す。
- (29) 右側方へと誘導し、再び中心位へと戻す。
- (30) 左側方へと誘導し、再び中心位へと戻す。アクリリクレジンが硬化するまでこれらの動作を繰り返し(約5分間)、咬合器の調節を終了する。コンダイラー傾斜、コンダイラーガイダンスの数値を記録しておく。

【組み合わせて使用する医療機器】

- (1) 本品は、「販売名:ハノースプリングボウ 182-8 (届出番号:27B1X00109000167)」と併用して使用する。

【保管方法及び有効期間等】**

【保管の条件】

- (1) 模型を装着した後の一昼夜は携帯用ケースや段ボール箱又はロッカー等の中には入れないこと。[密閉された場所では、石こうから湿気が発散し、温度と湿度を上昇させ、アルカリ化した石こうが本品のアルミニウム部分を腐食し、変色させるため。]
- (2) 石こうやカーボランダム等の屑の無い清潔で乾燥した場所に保管すること。

【保守・点検に係る事項】

[保守]

- (1) あらゆる作業部及びベアリング部分にハンドピース用オイル／ミシン油を薄く塗布し、ベアリング等の動きを妨げるようなほこり等が付着しないよう、余分な油は拭き取ること。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】**

製造販売業者：**株式会社モリタ**

電 話 番 号：06-6380-2525

外国製造業者：ウィップミックス Whip Mix Corporation

国 名：アメリカ合衆国

[お問い合わせ先]

問 合 せ 窓 口： 株式会社モリタ お客様相談センター

電 話 番 号： 0800-222-8020（無料）

F a x 番 号： 0800-222-6480（無料）

E - m a i l： e-customer@morita.com